

観察した鳥類チェックリスト

★カモ目	・タマシギ科	★ハヤブサ目	・ヒタキ科
・カモ科	□ タマシギ	・ハヤブサ科	□ ジョウビタキ
□ ハシビロガモ	・シギ科	□ チョウゲンボウ	・スズメ科
□ オカヨシガモ	□ タシギ	□ ハヤブサ	□ スズメ
□ ヨシガモ	□ イソシギ	★スズメ目	・セキレイ科
□ ヒドリガモ	・カモメ科	・モズ科	□ キセキレイ
□ カルガモ	□ ユリカモメ	□ モズ	□ ハクセキレイ
□ マガモ	□ セグロカモメ	・カラス科	□ セグロセキレイ
□ オナガガモ	□ オオセグロカモメ	□ カケス	□ タヒバリ
□ コガモ	★カツオドリ目	□ オナガ	・アトリ科
□ ホシハジロ	・ウ科	□ ハシボソガラス	□ アトリ
□ キンクロハジロ	□ カワウ	□ ハシブトガラス	□ シメ
□ ミコアイサ	★ペリカン目	・シジュウカラ科	□ コイカル
★キジ目	・サギ科	□ ヤマガラ	□ ウソ
・キジ科	□ ヨシゴイ	□ シジュウカラ	□ カワラヒワ
□ キジ	□ ゴイサギ	・ヒバリ科	・ホオジロ科
★ハト目	□ アマサギ	□ ヒバリ	□ ホオジロ
・ハト科	□ アオサギ	・ヒヨドリ科	□ カシラダカ
□ キジバト	□ ダイサギ	□ ヒヨドリ	□ アオジ
★ツル目	□ チュウサギ	・ツバメ科	□ オオジュリン
・クイナ科	□ コサギ	□ ツバメ	□
□ クイナ	★タカ目	・ウグイス科	□
□ パン	・ミサゴ科	□ ウグイス	□
□ オオバン	□ ミサゴ	・エナガ科	□
□ ヒクイナ	・タカ科	□ エナガ	□
★カツブリ目	□ ツミ	・ヨシキリ科	□
・カツブリ科	□ ハイタカ	□ オオヨシキリ	□
□ カツブリ	□ オオタカ	・セッカ科	□
□ カンムリカツブリ	□ チュウヒ	□ セッカ	(外来種や家禽)
□ ミミカツブリ	□ トビ	・メジロ科	□ コブハクチョウ
□ ハジロカツブリ	□ ノスリ	□ メジロ	□ バリケン
★チドリ目	★ブッポウソウ目	・ムクドリ科	□ ガチョウ
・セイタカシギ科	・カワセミ科	□ ムクドリ	□ アヒル
□ セイタカシギ	□ カワセミ	・ツグミ科	□ ドバト
・チドリ科	★キツツキ目	□ シロハラ	
□ タゲリ	・キツツキ科	□ アカハラ	
□ ムナグロ	□ コゲラ	□ ツグミ	

このパンフレット持参で
てがたん参加の方は
当日、博物館入館無料です。

【12月のテーマ】

検証！鳥のことわざ

案内人：伊東 茂子（鳥の博物館市民スタッフ）



今回のてがたんは、鳥のことわざをテーマに様々な生き物を観察します。
観察の前にいくつか鳥が使われていることわざを予習してみましょう。

①鶴の一声（意味：鶴の鳴き声が甲高く大きいことから、様々な意見や議論をおさえて従わせる権力者や有力者の一言をさす）

②雪に白鷺

（雪も白鷺も白色であるところから、見分け難いことや目立たないことのたとえ）

③鶴の真似をする鳥（意味：姿が似ているウをまねて水に溺れてしまうカラスをさし、自分の能力をよく考えず、みだりに人まねをすると失敗するということのたとえ）

④燕雀安んぞ鴻鵠の志を知らん

（意味：スズメやツバメのような小さな鳥とコウノトリのような大きな鳥を比べることで、小人物には大人物の大志を理解することができないということのたとえ）

2025年12月13日（土）

車や自転車に注意しましょう。水田や私有地ではマナーを守って観察しましょう。

てかごたん

2025.12

検証!
鳥のことわざ

鳩は夫婦円満
の象徴とされてい
るそうです。
仲良しのキジバト
を探してみよう!

かづく潜り立つ
→カイツブリ



(鵜呑み
鵜の目鷹の目)



そろそろ婚姻色
が出現してい
るカワウを
観察しませう

カワウが魚を鵜飲み

できる体のしきみは?

水の中でも魚を取る目のしきみは?
遠くから獲物をみつける鷹の仲間
の目のしきみは?!

手賀沼

(鴨ねぎ
いい鴨)

(The early bird

catches
the worm.

(モズが初めて高鳴き

した日から75日目に初霜

が降りるという習わし

のことわざの意味は?!

カラスウリ

カラスエンドウ
鳥野豌豆

ケーンケーン

天候も鳴かずば

撃たれまい

けんもほろろ

立つ鳩跡を濁さず

立つコブちゃんの
跡はフンだらけ

まじめ

鳥居

鴨脚樹

トビは自然界のお掃除屋さん

鳥に油あげ

をさらわれる

鳥が鷹を生む

カラスのことわざやたとえ
は、とても多い!



カラスの行水

意外に長いと
いう噂あり

鳥の雌雄

鵜のまねをする鳥

鳥に反哺の孝あり

鳥の頭が白くなる
まで

ジエッジエッと地鳴きする

ラグイスは春告鳥。

季節を鳴き声で告げ

る鳥

春 ウグイス、ヒバリ

夏 ホトトギス カッコウ

秋 モズ

百舌の高鳴き七十五日

鷹を鳥といいくるめる
(誤りをむりやり押し通そ
うとすること)